

向寒の折、体調管理に万全を

悲願の優勝旗「白河の関越え」を果たした仙台育英高校の須江航監督の「青春は密」という言葉が感動を呼びました。コロナ禍の3年間、耐えに耐えた努力が実りました。

高田中学校男子駅伝部のコロナ禍での頑張りにも同様に感動しています。

10月5日(水)第65回福島県中学校体育大会駅伝競走大会で高田中学校男子は大会4連覇に続き、10月28日(金)第38回東北中学校男子駅伝競走大会(山形県天童市)でも大会4連覇達成誠にありがとうございます。

来る12月18日(日)に第30回全国中学校駅伝競走大会(滋賀県野洲市希望ヶ丘文化公園)では、昨年度準優勝に続く活躍を期待しています。向寒の折、生徒たちの体調管理には十分気配りをしてくださるようお願いしています。

教師にとって「教え子の活躍は教師冥利に尽きる」と言われていますが、高田中生徒の活躍はその好例だと思います。高田中学校関係各位のご支援にも敬意を表します。

公立学校の定年延長が2023年度(令和5年度)4月から段階的に進められることとなります。2032年度まで2年に1歳ずつ引き上げられ、最終的に定年65歳(年金支給年齢)になります。2年に1回ずつ定年退職者のいない年ができることになり、教師を夢見る新規採用者も2年ごとに少ないかほとんど無い年ができることとなります。

退職校長会新入会員の減少も課題になってきます。定年は教員人生と人生設計を考えていく上で大きな節目になります。その後の人生は、自分自身のWell-Being(幸福)を保ち人生のモチベーションをいかに高めていけるかにかかっています。

支部長 鶴見 常夫

第1回 親睦健康活動を実施

～ 向羽黒山城跡の散策と会津本郷焼の歩みを研修～

10月18日(火)の午前中、12名の参加を得て、国内三大山城の一つである向羽黒山城跡散策と東北最古の窯場である会津本郷焼の研修を行いました。天候にも恵まれ、会員相互の親睦を深めつつ、健康増進が図られました。従来の研修旅行に替わる初めての試みとなり、コロナ対策を講じながら、和気あいの活動となり、楽しく有意義なひとときとなりました。参加したお二人より寄稿いただきました。

『親睦健康活動～向羽黒山城跡散策と会津本郷焼の研修に参加して～』 山口 健

以前から興味があった白鳳山公園の向羽黒山城跡散策だったので、迷わず参加を決めました。三の丸駐車場からげんぺい沼のコースは令和4年度に整備された場所でした。見学時に何人かの作業員の方がまさに作業中でした。とても地道な努力により新たな歴史が明らかにされていきます。山城の重要な場所として曲輪があります。曲輪を支える土塁、石垣、堀の存在を梶原圭介氏の現地の説明でよく分かりました。実際に歩いて自分の目で確認しながら説明を聞くと理解が深まります。また、山歩きなのでよい運動にもなったと思います。会津本郷焼についても、冬木沢と本郷せと市との関係など今回初めて知ったこともあり有意義な一日を過ごすことができました。

『親睦健康活動に参加して～』 蓮 沼 勉

麻雀や囲碁・将棋、ゴルフもやらない私は、両沼退職校長会で計画された事業は無縁かと思っていました。今回、標記の事業に思いがけずお誘いを受け、たまに体を動かすのもいいかなと思って参加させていただきました。内容が向羽黒山城跡散策と聞き、初めはハイキング程度かと高を括っていましたが、結構な急斜面を登り下りし、久しぶりに疲労しました。少し登ると、立ち止まって講師の方から史跡に関する詳細な説明があり、休憩しながら知識を深めることができました。続いて行われた会津本郷焼に関する研修でも、会津本郷焼の歴史やせと市の始まり等について学ぶことができました。楽しく充実した半日でした。機会があれば、また参加したいと思います。

◆◆◆親睦健康活動の様子◆◆◆



◆◆◆ 県支部長会報告 ◆◆◆

(11月4日：福島市吾妻学習センター)

- 1 会長あいさつ
 新型コロナ感染拡大の第8波が危惧される中、これまで計画された事業は予定通り実施できた。16支部からの広報等により活動の様子がよくわかる。直接顔を合わせて信頼関係を築くことの大切さを痛感している。
- 2 報告事項
 - (1) 令和4年度事業の実施状況
 - (2) 新入会員及び会員数(2697 - 物故会員 95 - 中途退会会員 28 + 新入会員 91 + その他 2 = 2667名) (30名減、入会率 73.6%)
 - (3) 会費納入状況 (4) 会計中間報告 (5) ぬくもり基金
 - (6) 教育懇談会記録 別紙資料
 (県小中学校長会代表との懇談会、県高等学校長代表者との教育懇談会、県教育委員会教育長との教育懇談会)
 - (7) 慶弔関係(前期38名+後期8名=46名)
- 3 協議事項
 - (1) 第57回福島県公立学校退職校長会郡山大会(案) 郡山支部より
 ○期日：令和5年6月14日(水) ○場所：ビューホテルアネックス
 - (2) 同郡山大会「大会宣言(案)」、県大会(演題「儒学者・安積良斎」講師：安積国造神社宮司・安藤智重)及び体験発表支部(福島、南会津、相馬)
 - (3) 令和5年度活動の重点目標(参考資料：運営ビジョン、デジタル化将来ビジョン(案)、社会貢献活動推進の概念図)
 - (4) 令和5年度要望活動の方針(案) (5) 令和5年度予算編成方針(案)・予算(案)
 - (6) 令和5年度教育懇談会実施要項(案) (7) 福島県公立学校退職校長会ホームページ
 - (8) 「ぬくもり基金」の活用 (9) 新入会員名簿の作成及び配布方法の変更(案)
- 4 事務連絡
 - (1) 令和5年度「寿詞・賀寿・賀詞」該当者名簿
 - (2) 令和5年度高齢者叙勲該当者名簿
 - (3) デジタル化推進支部補助について(両沼支部：会員数96名×10円+3,000円=3,960円)
 - (4) その他(双葉支部より：記録誌「双葉の灯は消さない」第2集の送付)